

2018年



# ひまわり通信

7・8月号

福島市では台風 21 号が過ぎ去り、日差しの中に爽やかな風が吹きはじめております。皆さまの地域はいかがでしょう。2018 年は梅雨明け前の西日本集中豪雨、北海道豪雨、各地の集中豪雨、台風の数が例年になく日本に上陸し、2018ひまわり栽培協力者の皆様のご苦勞に心から感謝申し上げます！

## 🌻ひまわり大使🌻

### 2 班に分かれて各地を訪問

2018 年のひまわり大使は、福島県内の農協・バイナリー地熱発電所(九州以外では、出力量は日本 1 位)、そして放射線をあらためて学習するために県庁職員からヒアリングを行い、合計 3 回の事前学習会を経て、それぞれ作文を作成し、また 3 回の事前学習会での「ひまわり大使」の質問の様子を映像に編集し、2 班に分かれて九州(福岡県・大分県)・岡山県に出発しました。



今年のひまわり大使の役割は福島県内での事前学習会の内容を「ひまわり大使」の目線で見ると同時に、地域間交流の中で、各地の現状をしっかりと知るといった目的をもって実行されました。

7月27日(金)より、九州チームが一足先に出発。グリーンコープ共同体・グリーンコープ福岡・グリーンコープ大分の皆様の出迎えを福岡空港で受け、2日間での福岡県糸島市での海遊び・天体観測・太陽光発電所見学等をしたのち、福岡県朝倉市へ。この地域は昨年7月の集中豪雨で仮設でお住まいの方々が多く、それでもグリーンコープの皆様を通じてひまわりを栽培して頂いており、また当日の7月29日(日)は台風の通過で昼から雨・風が強く、それでもグリーンコープ災害支援センターの皆様のお陰で、**仮設団地**の中で、**仮設暮らしの皆様とグリーンコープの皆様そして地域の子どもたちの前で、「ひまわり大使発表会」**ができました。また、義援金をお渡ししたのち仮設暮らしの皆様それぞれに「ひまわり大使」とその保護者からのお手紙を渡させて頂き、仮設暮らしのご高齢の方がにっこりされたのがとても印象的でした。その後大分県に渡り、各地の見学とプール遊びの後、グリーンコープ大分の理事そしてその子どもたちの前で、2回「ひまわり大使発表会」を行い、そして8月1日(水)大分空港から無事福島に戻りました。





続いて8月3日(金)より第2班は岡山県に出発。

皆様報道でご存知のとおり、岡山県倉敷市は大変な自然災害の被害、また訪問地でもある笠岡市も大きな被害を受けており、新幹線の中で今回の「ひまわり大使」とはどうあるべきか話し合いをし、「ひまわり大使」の発表会はもちろん、今自分たちができることは言葉と態度で岡山県にてお会いする人々を励まそうということになり、岡山市での150名以上集まった会場でも、「ひまわり大使発表会」の限られた時間の中で、急きょ岡山県に対する思いを入れ発表させて頂き、義援金をお渡しし、またそのあとの交流会も急きょ出席し、岡山県の現状を熱心に

聞いていました。また、翌日の笠岡市の訪問では「ひまわり大使の発表会」以外でも、集まった笠岡市の中学生にやさしく語りかける姿がありました。そして8月6日(月)に無事に福島に戻りました。

**■なお、「ひまわり大使」の報告会を、12月8日(土)に開催しますひまわり感謝祭の中で映像上映も含めて計画しておりますので、皆様ふるってご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます！**

**❀栽培協力者の皆様方、せっかくの種がカビないように十分**



**な乾燥を！よろしくお願い致します❀❀**



**ひまわりの種の送付先**

**〒960-8141 福島県福島市渡利字鳥谷下67-1 ベーシック憩 宛**

**(TEL:024-529-6901)**

**\*恐れ入りますが、送料に関しましては、ご協力者様にご負担いただいております。**

**ご理解くださいますようお願い申し上げます。**



○連絡先○

2018ひまわりプロジェクト実行委員会

栽培専用ダイヤル：07054744166

メールアドレス：info@nposhalom.net

電話・FAX：024-563-1680

メール配信ではひまわり通信をカラーで御覧いただけます。

ひまわり通信をメール配信にてご希望される方は、左記メールアドレス宛にお問い合わせください。バックナンバーのご送付も可能です。また、皆様のご活動を随時募集しております。文章はもちろん写真等同じく左記のアドレスまでご送付ください！

**皆様からのご投稿をこころからお待ちしております！！**



編集：特定非営利法人シャローム 2018 ひまわりプロジェクト実行委員会